

令和7年度犯罪被害者週間「県民のつどい」開催結果

- 日時 令和7年11月15日（土）
13：30～16：10

- 場所 あきた芸術劇場ミルハス小ホールA

犯罪被害者週間
11月25日～12月1日
「県民のつどい」



1 あいさつ

- 秋田県副知事 神部 秀行（主催） ○ 秋田県警察本部長 小林 稔（共催）



- 秋田県議会議長 工藤 嘉範 氏（来賓）



2 来賓等紹介

- 秋田県公安委員会委員長 藤田 貴子 氏
- 秋田県教育委員会教育長 安田 浩幸 氏
- 公益社団法人秋田被害者支援センター理事長 齋藤 和樹 （共催）

3 「命の大切さ学習教室」に参加した児童・生徒による手紙の朗読

命の大切さ学習教室に参加した 児童・生徒による手紙の朗読



犯罪被害者等支援シンボルマーク
ギュつとちゃん



<朗読していただいた児童・生徒>

- 横手市立十文字小学校 4年
- 湯沢市立稻川中学校 2年
- 大館市立成章中学校 3年
- 羽後町立羽後中学校 3年
- 秋田県立本荘高等学校 1年

小松谷 稔太郎 さん
後 藤 瑞 葵 さん
田 村 舞 さん
佐 藤 もなみ さん
鈴 木 幸 芽 さん

4 講演

<演題>

『犯罪被害者になって思うこと』

<講師>

新全国犯罪被害者の会 新あすの会 副代表幹事

犯罪被害者の会 にじの会 代表

被害者が創る条例研究会 世話人

犯罪被害者遺族 渡邊 保 氏

<プロフィール>

平成12年10月、帰宅途中だった長女（当時22歳）が、長女の中学校時代の同級生だった男に刺殺された。その後には、事件後に心的外傷後ストレス障害（PTSD）で苦しんでいた妻を踏切事故で亡くした。

犯罪被害者の家族として自らの体験を各地で講演するほか、犯罪被害者支援条例の研究、施策充実の提言など、犯罪被害者の抱える問題等の解決のため活動を続けていく。

5 音楽演奏～秋田県警察音楽隊



- 演奏曲
- 1 フィンガーファイブコレクション
 - 2 川の流れのように
 - 3 いい日旅立ち
 - 4 宝島
 - 5 秋田県民歌

6 公益社団法人秋田被害者支援センター理事長あいさつ

○ 理事長 斎藤 和樹（主催）



7 展示ブース

